

令和8年度当初予算 農林水産部主要施策の概要

(令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

- ・ 能登半島地震や奥能登豪雨により被災した農林漁業者に対し、安心して生業を再開・継続できるようハード・ソフト両面から支援するとともに、今後の人口減少を見据えた取組を推進し、能登の基幹産業の1つである農林水産業の生業再建を強力に後押しする。
- ・ 持続可能な農林水産業の実現を目指すため、スマート技術の普及や県産農林水産物のブランド化、人材の確保・育成などにより、収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくりを促進する。

◎重点主要施策の概要

- 能登半島地震や奥能登豪雨により、甚大な被害が発生した農林水産業施設の早期復旧に取り組む。また、奥能登営農復旧・復興センターが中心となり、営農再開に向けての伴走支援や農林水産業ボランティアなどの派遣、復興フェアの開催など、1人でも多くの方が安心して生業を再開・継続できるよう、必要な対策を切れ目なく実施するとともに、トキ放鳥を契機とした米づくり認証制度の消費者への理解促進や付加価値の向上を図る。
- 持続可能な農林水産業の実現を目指すため、収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくりを促進する。
- 水稻から園芸作物への転換やスマート農業の普及などによる生産の効率化、畜産も含む県産農産物のさらなるブランド化を通じた農業所得の向上を図る。また、地域の農業を担う農業従事者の確保・育成や環境保全型農業の普及・推進など持続可能な農業基盤の確立を図るほか、高温等気象災害に備え、農業者の経営安定化を図る。
- いしかわ森林環境税も活用しながら、木材の利用とりわけ県産材の利用と次世代の森林の形成との両立を図る。併せて、スマート林業の推進と林業従事者の確保・育成や森林の持つ公益的機能の維持・増進を通じて県土の保全を図る。
- 水産資源の適切な管理による石川を代表する水産物の安定供給やスマート水産業による操業や流通の効率化、県産水産物のブランドのさらなる推進と漁業従事者の確保・育成など持続性のある水産業の実現を図る。

令和8年度当初予算 農林水産部主要施策の概要
(令和7年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額	説明
I 喫緊の課題である物価高への緊急対応 事業者への支援 ・ 農業者の経営安定化に向けた支援(2月1次補正)	3億円	⑩高温等気象災害対策に資する生産設備の導入補助
II 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応 1 暮らしとコミュニティの再建 ・ 土地境界再確定加速化プランに基づく地籍調査の促進 ・ ⑩側方流動の被害を受けた宅地の境界復元の推進 【復興基金(市町)】 ・ 住宅再建時の県産材活用への支援 (いしかわ森林環境税事業)	2億8,522万円 2,500万円 2,000万円	金沢市、羽咋市、かほく市、内灘町 境界再確定の妨げとなるブロック塀等の移設への支援 (最大100万円) 助成額を倍増するなどの特例措置 (最大50万円→100万円)
2 能登の特色ある生業の再建 ・ 県産農林水産物等の応援消費の促進 ・ 機械・施設等の修繕・再取得に対する支援 (事業者負担1/10) ・ 畜舎の立地基盤の整備に対する支援 ・ 奥能登地域における営農再開の促進 【復興支援交付金含む】 ・ 営農再開に向けた環境整備に対する支援 【復興基金(県)・復興支援交付金】 ・ 農林水産業ボランティアや農業専門人材の派遣 【復興基金(県)含む】 ・ 操業を再開した漁業者に対する支援 (事業者負担1/2)【復興基金(県)】 ・ ⑩地震による沖合漁場への影響調査 ・ ⑩海女漁再建に向けた支援 ・ 能登の林業復興に向けたアテの活用 (森林環境譲与税事業) ・ 住宅再建時の県産材活用への支援(再掲)	4,000万円 36億7,600万円 6,000万円 4億8,100万円 1億300万円 2,601万円 3,750万円 680万円 350万円 200万円 債務を含め 342億7,353万円 (うち2月1次補正 4億5,365万円)	県産米等の魅力を発信する復興フェア、 ⑩レストランフェアの全国拡大など 畜舎、トラクターなど 山地等に立地する畜舎用地の整地費用への支援(1/2) 中小・零細農家等の集落ぐるみの営農再開・継続支援 (最大3万円/10a)、 生産性向上の取組支援(最大300万円/取組、3年間)など 集落における水路等の小規模修繕への支援など 草刈りや泥上げ、田植え・稻刈りに係る機械操作の支援 漁獲物のかなざわ総合市場への運送費への支援 漁業調査指導船「白山丸」による底びき網漁場の海底地形 や資源量の調査 流入木の除去や海藻の増殖などの藻場保全活動への支援 苗木生産への支援、能登の小学生等による植樹イベント の実施 営農再開に向けた農地等の早期復旧、 漁港施設の復旧(石崎漁港)など
3 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり ・ 農林水産業施設(農地、林道、漁港施設など)		

事業名	金額(千円)	説明
・受託による市町管理施設の復旧促進	債務を含め 90億1,006万円	ツインブリッジのと(中能登農道橋)、 ため池など(約260箇所)
・庁舎、県民利用施設	11億4,854万円	農林総合研究センター、富来放牧場など
・農業用施設の防災対策の促進	12億8,750万円 (うち2月1次補正 2億1,400万円)	輪島市能納屋地区、七尾市漆沢池地区など
・農林分野における復旧・復興の課題に対する 調査研究	600万円	ため池被害、地すべり対策などの課題に係る県立大学との 共同研究の実施
・治山対策、森林整備の促進	30億2,757万円 (うち2月1次補正 11億728万円)	珠洲市岩坂地区、かほく市多田地区など
・いしかわ森林環境税による森づくりの推進 (一部再掲)	5億4,722万円	里山林における緩衝帯の整備、放置竹林の除去、 県産材の利用促進など
・森林環境譲与税による市町の森林整備に対する支援 (一部再掲)	6,230万円	市町支援アドバイザーの設置など
4 創造的復興リーディングプロジェクトの推進	7,400万円	④商業施設や復興応援イベントでのPR、生産体制モデル 地区の横展開など
III 成長戦略の実現に向けた諸施策		
1 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり		
(1) 産業を支える人材の確保・育成		
・外国人農業人材の受入支援	50万円	外国人材の活用に関心のある農業法人向けセミナーの開催
(2) 国内外への販路拡大・魅力発信		
・石川の食品・農林水産物の輸出強化	1,000万円	台湾の高級百貨店における石川フェアの開催など
2 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり		
(1) 農業生産構造の強化		
・水田園芸の推進に向けた産地への支援	1,310万円	産地づくりに向けたプランの策定支援、 新たに水田園芸に取り組む農家への支援
・いしかわ耕稼塾による農業人材の確保・育成 (一部再掲)	3,550万円	就農希望者等に対する技術・経営研修、 農業高校・県立大学からの就農支援、 外国人材活用に向けたセミナーの開催
・移住就農希望者に対する支援	1,300万円	就農相談会や農業法人での見学会、 年間を通じたインターンシップの実施
・いしかわ農業参入支援ファンドによる経営支援	7,500万円	耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援
・スマート農業技術の普及促進	368万円	INATOを中心とした普及・定着に向けた マッチング等の伴走支援
・INATOを中心とした生産規模拡大に向けた支援	2億2,559万円	賃借等の仲介による担い手への農地の集積・集約促進

事業名	金額(千円)	説明
・ ほ場整備の促進	35億9,432万円 (うち2月1次補正 15億3,600万円)	輪島市尾山地区、能美市五間堂・中庄地区など
・ 用排水施設等の整備促進	16億3,057万円 (うち2月1次補正 2億4,000万円)	川北町中島用水地区、小松市馬渡川地区など
・ 河北潟周辺地区排水機場等の改修	6億336万円 (うち2月1次補正 3,000万円)	
(2) 持続可能な農業・畜産業の体制づくり		
・ 農業者と消費者双方の理解促進や栽培技術の普及拡大	870万円	学校給食への特別栽培米の提供など
・ 能登牛のブランド力強化	956万円	首都圏でのプロモーション、認定店での消費拡大イベントの実施、シェフや卸業者を対象とした能登牛の生産現場見学会の開催など
(3) 農林水産物のブランド化の推進や里山里海地域の振興		
・ 「百万石の極み」を中心とした魅力発信と生産拡大	1億1,687万円	県内外での「百万石の極み」フェアの開催、海外での商標の取得など
・ 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	1,800万円	シェフ・バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催
・ 石川の食品・農林水産物の輸出強化(再掲)		
・ 里山振興ファンド(180億円)による里山里海地域の振興	9,000万円	地域資源を活用した商品開発や改良・販路開拓、担い手への支援
・ 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信	980万円	他の世界農業遺産認定地域と連携した共同PRイベントの実施など
(4) 県産材の生産・利用拡大による林業の発展と木材産業の体制強化		
・ 住宅の復興需要を見据えた県産材の安定供給体制の構築	150万円	県産材の需要と供給のマッチングを図る相談窓口の設置など
・ 住宅、民間施設の県産材活用への支援(一部再掲)	9,000万円	
・ 林業従事者の確保・育成、定着の促進 (森林環境譲与税事業)	3,000万円	高校生等を対象とした林業体験の実施、安全装備品の導入支援など
(5) 持続性のある水産業の実現		
・ いしかわの水産物の魅力発信	640万円	首都圏の水産物商談会への出展、飲食店等と連携した旬の県産魚のPRなど
・ 漁業就業希望者に対する総合的な支援	400万円	就業説明会や体験乗船会、スキルアップ講習会の実施など
3 安全・安心かつ持続可能な地域づくり		
(1) 災害に負けない強靭な県土づくり		
・ 農業用施設の防災対策の促進(再掲)		
・ 治山対策、森林整備の促進(再掲)		
・ いしかわ森林環境税による森づくりの推進(再掲)		
・ 森林環境譲与税による市町の森林整備に対する支援 (再掲)		

事業名	金額(千円)	説明
<p>(2) 自然と人との共生できる社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> トキ認証米のブランド化の推進(再掲) <p>4 カーボンニュートラルの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業者と消費者双方の理解促進や栽培技術の普及拡大(再掲) 		